

「令和元年１１月から令和７年７月までに
中央療育センターを受診され、限局性学習症(学習障害)と診断された方へ」

【研究科題名】

療育センターを受診した限局性学習症の後方視的調査－受診時期による背景の違いについて

【研究機関名及び研究責任者氏名】

研究機関：名古屋市中心療育センター

研究責任者：平林 優

【研究期間】

令和９年３月３１日まで

【対象となる方】

令和元年１１月から令和７年７月に中央療育センターを受診し、上記研究責任者が診療を担当した症例のうち、限局性学習症(学習障害)と診断された児童

【本研究の目的】

限局性学習症(学習障害)について、診断された時期による背景の違いを検討し、当疾患児へのきめ細やかな観察や支援を行うとともに早期発見・早期支援に資することを目的とします。

【研究の方法】

診断分類(併存症の有無)、初診時の年齢(学年)や性別、初診時の主訴、乳児期の発達指標、乳幼児健診での指摘の有無、幼児期の発達上の特記すべきこと、読み書き困難が顕在化した時期、学校での支援、登校渋りの有無について、これまでの診療記録を調べ集計します。

【個人情報の保護】

本研究で取得された個人情報は匿名化された上で使用されるため、個人が特定されることはありません。研究結果は関係学会、関係学術論文などで公表されます。診療記録の提供に同意いただけない場合は、担当者までご連絡ください。同意いただけない場合でも、診療および療育にいかなる影響もなく、不利益を被ることは一切ありません。なお、本研究は、名古屋市中心療育センター等倫理審査委員会の承認を得ております。

【問い合わせ先】

名古屋市中心療育センター

担当者：平林 優

住所：名古屋市昭和区折戸町４丁目１６番地

電話番号：052-757-6126